

6月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日(定例会号)、1月1日(新年号)に発行します。
今回は9月定例会が開催予定です。



いちかわ

市議会だより

6月定例会

市長提出議案6件を可決

補正予算は自転車乗車用ヘルメット購入費補助金など



自転車に乗る際はヘルメットの着用を

市議会は、令和6年6月定例会を6月7日から6月21日まで開催しました。

6月定例会では、市長から、「市川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」、「市川市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について」、「令和6年度市川市一般会計補正予算(第2号)」、「市川市立塩浜学園校舎等取壊し工事請負契約約款に基づく賠償金支払請求調停事件の和解について」などの議案6件と諮問2件、報告1件が提出され、これらを一括議題として8会派が代表質問を行いました。

議員からは、「下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意

見書の提出について」、「聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書の提出について」などの発議案4件が提出されました。その他、請願の審議や22人の議員による一般質問を行いました。

◆主な議案

○市川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、小規模保育事業所等における保育士及び保育従事者の配置基準の見直しを行うものです。

○令和6年度市川市一般会計補正予算(第2号)

一般会計補正予算案は、歳出において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金償還金、新型コロナウイルス予防接種委託料、自転車乗車用ヘルメット購入費補助金など、歳入において、デジタル田園都市国家構想交付金、自転車乗車用ヘルメット着用促進事業補助金、新型コロナウイルス予防接種事業助成金収入など、それぞれ9億2,992万4千円を追加し、歳入歳出の総額を18億1,846万2千8百円とするものです。

【主な質疑】

「自転車乗車用ヘルメット着用促進事業は令和5年度にも実施していたが、申請件数と交付件数はそれぞれ何件あったか」との質疑に対し、「令和5年度の申請件数は1万1,281件、交付件数は1万4,944件であった」との答弁がなされました。また、「周知方法や手続きのしやすさについて、令和6年度に改善する点はあるか」との質疑に対し、「市公式ウェブサイトにSNSの活用以外にも、令和6年度は関係団体に周知の協力をお願いすることなどを検討している。また、申請手続きについては、令和5年度に引き続き、第2庁舎や大柏出張所、オンラインでの申請に加え、行徳支所における申請窓口の開設頻度を増やすことを予定している。更に、他の施設での申請窓口の新設も検討している」との答弁がなされました。

◆報告

6月定例会では、継続費の通次繰越し、繰越明許費の繰越し、事故繰越しの繰越し、下水道事業会計予算の継続費の通次繰越し、下水道事業会計予算の繰越しの他、市川市土地開発公社、公益財団法人市川市清掃公社及び公益財団法人市川市文化振興財団の令和5年度決算及び令和6年度事業計画、専決処分報告7件の、合わせて10件の報告がなされました。

4月臨時会を開催

市議会は、令和6年4月臨時会を4月26日の1日間、開催しました。4月臨時会は、竹内清海議員の資格決定の件について審議するため、議員から市長に対し、臨時会の招集を求めたものです。

4月臨時会では、竹内清海議員の資格決定の件について、資格審査特別委員会(下記参照)の委員を選任したほか、竹内清海議員による弁明、正副委員長を選任等がなされました。

また、市川市税条例の一部を改正する条例などの専決処分の承認を求める報告3件が提出され、採決の結果、市議会は、その全てを承認しました。

(審議結果一覧は8面に掲載)

資格審査特別委員会の設置

竹内清海議員が議長に対し、自身が地方自治法第92条の2(兼業禁止規定)に該当するかどうかについて決定するよう求める資格決定要求書を提出したことに伴い、資格審査特別委員会が設置されました。

(本特別委員会の詳細は7面に掲載)